

平成21年12月期 第1四半期決算短信

平成21年5月11日

上場会社名 株式会社東計電算

上場取引所 東

コード番号 4746 URL <http://www.toukei.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長

(氏名) 甲田 博康

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員

(氏名) 甲田 英毅

四半期報告書提出予定日 平成21年5月15日

TEL 044-430-1311

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年12月期第1四半期の連結業績(平成21年1月1日～平成21年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年12月期第1四半期	3,023	—	578	—	607	—	348	—
20年12月期第1四半期	3,431	2.9	909	62.5	940	61.3	560	59.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年12月期第1四半期	37.97	—
20年12月期第1四半期	60.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年12月期第1四半期	12,986	10,467	80.4	1,137.61
20年12月期	12,730	10,596	83.1	1,151.91

(参考) 自己資本 21年12月期第1四半期 10,446百万円 20年12月期 10,577百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年12月期	—	—	—	40.00	40.00
21年12月期	—	—	—	—	—
21年12月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年12月期の連結業績予想(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期	5,383	△2.0	756	△22.5	831	△20.9	451	△26.4	49.13
連結累計期間	10,870	0.1	1,772	1.1	1,908	0.3	1,115	29.0	121.51

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年12月期第1四半期 9,350,000株 20年12月期 9,350,000株

② 期末自己株式数 21年12月期第1四半期 167,157株 20年12月期 167,157株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年12月期第1四半期 9,182,843株 20年12月期第1四半期 9,224,026株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成21年2月9日に発表いたしました業績予想は、本資料において修正をしております。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

3. 上記に記載した予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、世界的な金融危機の影響により、企業収益や生産の大幅な減少、設備投資や輸出の減少などが見られ、景気の後退感が鮮明になってきております。

当業界におきましても、製造業を中心に業績の悪化によるIT投資意欲の減退が顕著になりつつあり、投資効果に対する評価はより厳しさを増しております。しかし一方で、合理化・省力化を目的とする投資意欲は潜在的にあり、新しい商品やサービスを投入することで、いかにその需要を喚起できるか、手腕が試されております。

このような環境のなかで、当社グループは、システムインテグレータとして、多様化するお客様のニーズにフレキシブルに対応するため、業種別ソリューション、アウトソーシング、ネットワークの3つの重点戦略を掲げ、積極的に営業展開を進めてまいりました。

具体的には、前期に減収となった反省を踏まえ、プロジェクト管理の強化による不採算案件の根絶に向け、見積基準の再確認や管理帳票の整備によるプロジェクト損益の把握を徹底し、リーダーが常に計画と実績の進捗を比較し、問題がある場合は早期に対策を講じられるような管理体制の構築に努めてまいりました。

また、営業力の強化策として、①既存顧客や商圏に拘らず、顧客の変化を敏感に受け止めた「新商品の企画」、②J-SOX法に準拠した、業種別ソリューションと会計・人事業務システムの統合による「業種別ERP」の推進③新規顧客の開拓や需要喚起に結びつけるためのホームページの有効活用④全社的な営業情報共有のための「営業日報の活性化」を掲げ、力を注いでまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間の業績は、売上高30億23百万円、営業利益5億78百万円、経常利益6億7百万円、四半期純利益3億48百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状況の変動状況

当第1四半期連結会計期間における総資産は129億86百万円となり、主として受取手形及び売掛金の増加により前連結会計年度末に比べて2億55百万円増加しました。総負債は25億19百万円となり、主として短期借入金の発生及び賞与引当金の増加により前連結会計年度末に比べて3億84百万円増加しました。純資産は104億67百万円となり、主としてその他有価証券評価差額金が1億12百万円減少したことにより、1億28百万円減少しました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間における現金及び現金同等物は(以下「資金」という。)は、営業活動によるキャッシュ・フローが34百万円の減少、投資活動によるキャッシュ・フローが140百万円の減少、財務活動によるキャッシュ・フローが167百万円の減少となりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比較して342百万円減少し、434百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結会計期間における営業活動によるキャッシュ・フローの減少は、主として税金等調整前当期純利益552百万円及び、売上債権の増加608百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結会計期間における投資活動によるキャッシュ・フローの減少は、主として有形固定資産の取得による支出122百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結会計期間における財務活動によるキャッシュ・フローの減少は、主として、配当金の支払367百万円等によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想につきまして、売上面におきましては、上半期に予定しておりました検収が下半期に遅延する見込みとなったため売上高の予想を50百万円下方修正いたしました。利益面につきましては、前記売上の遅延及び大口工事における不採算案件の発生に伴い、それぞれ下方修正しております。

平成21年12月期通期の業績予想につきましては、前記不採算案件の解消により、平成21年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想の下方修正分を回復できる見込みのため、予想数値は変更していません。

詳細につきましては、本日平成21年5月11日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、業績の予想数値には、当社グループが現時点で入手可能な情報による判断及び仮定により算出しております。従いまして、予想に内在する不確定要素や今後の経済状況、環境の変化等により、実際の業績は当該予想数値と異なる場合がありますのでご承知おきください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の減価償却費の算定方法は、年度中の取得、売却又は除却等の見積を考慮した当該予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法により算定しております。

② 法人税等及び繰延税金資産の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しましては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度以降に経営環境等、且つ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）を適用し、評価基準については、原価法から原価法（収益性の低下による簿価の切下げの方法）に変更しております。この変更に伴う損益に与える影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	434,601	776,889
受取手形及び売掛金	2,177,986	1,569,060
有価証券	148,417	112,403
商品	7,458	7,417
仕掛品	472,691	554,072
繰延税金資産	223,033	135,633
その他	107,930	51,611
貸倒引当金	3,397	1,540
流動資産合計	3,568,721	3,205,548
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,848,494	1,883,854
機械装置及び運搬具(純額)	70,452	74,928
土地	3,995,801	3,995,801
その他(純額)	555,224	467,508
有形固定資産合計	6,469,972	6,422,092
無形固定資産		
のれん	16,433	-
その他	13,710	14,243
無形固定資産合計	30,144	14,243
投資その他の資産		
投資有価証券	2,515,247	2,785,176
前払年金費用	41,463	40,300
繰延税金資産	278,364	199,834
その他	87,897	66,053
貸倒引当金	5,279	2,684
投資その他の資産合計	2,917,693	3,088,682
固定資産合計	9,417,810	9,525,018
資産合計	12,986,531	12,730,567

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	380,982	397,117
短期借入金	200,000	-
関係会社短期借入金	2,079	2,079
未払法人税等	301,452	117,800
賞与引当金	389,470	205,542
役員賞与引当金	-	10,000
その他	1,205,809	1,362,831
流動負債合計	2,479,794	2,095,370
固定負債		
役員退職慰労引当金	29,849	29,452
その他	9,616	9,616
固定負債合計	39,465	39,068
負債合計	2,519,259	2,134,438
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,370,150	1,370,150
資本剰余金	1,302,350	1,302,350
利益剰余金	8,416,736	8,435,374
自己株式	243,229	243,229
株主資本合計	10,846,007	10,864,645
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	399,533	286,812
評価・換算差額等合計	399,533	286,812
新株予約権	20,086	17,575
少数株主持分	712	720
純資産合計	10,467,272	10,596,128
負債純資産合計	12,986,531	12,730,567

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)
売上高	3,023,746
売上原価	1,983,800
売上総利益	1,039,946
販売費及び一般管理費	461,325
営業利益	578,621
営業外収益	
受取利息	8,598
受取配当金	17,625
雑収入	3,648
営業外収益合計	29,872
営業外費用	
支払利息	88
有価証券売却損	596
雑損失	206
営業外費用合計	891
経常利益	607,601
特別損失	
固定資産除却損	12,970
投資有価証券評価損	42,429
特別損失合計	55,400
税金等調整前四半期純利益	552,201
法人税、住民税及び事業税	287,233
法人税等調整額	83,713
法人税等合計	203,520
少数株主利益	5
四半期純利益	348,675

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	552,201
減価償却費	116,113
のれん償却額	566
受取利息及び受取配当金	26,223
支払利息	88
固定資産除却損	12,970
投資有価証券評価損益(は益)	42,429
貸倒引当金の増減額(は減少)	4,452
売上債権の増減額(は増加)	608,926
たな卸資産の増減額(は増加)	81,340
その他の流動資産の増減額(は増加)	57,440
仕入債務の増減額(は減少)	16,134
その他の流動負債の増減額(は減少)	59,605
その他	1,649
小計	43,482
利息及び配当金の受取額	20,942
利息の支払額	228
法人税等の支払額	98,564
営業活動によるキャッシュ・フロー	34,367
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	122,125
投資有価証券の取得による支出	390
投資有価証券の売却による収入	1,723
のれんの取得による支出	17,000
貸付けによる支出	2,800
投資活動によるキャッシュ・フロー	140,592
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(は減少)	200,000
配当金の支払額	367,313
その他	14
財務活動によるキャッシュ・フロー	167,327
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	342,287
現金及び現金同等物の期首残高	776,889
現金及び現金同等物の四半期末残高	434,601

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結会計期間(自平成21年1月1日至平成21年3月31日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第1四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年3月31日)

	情報処理・ソフトウェア開発業務 (千円)	機器販売業務 (千円)	リース等その他の業務 (千円)	計(千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	2,576,781	349,492	97,473	3,023,746	—	3,023,746
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	878	—	303	1,181	(1,181)	—
計	2,577,659	349,492	97,776	3,024,928	(1,181)	3,023,746
営業費用	2,086,197	292,302	67,807	2,446,307	(1,181)	2,445,125
営業利益	491,461	57,190	29,969	578,621	—	578,621

(注) 1. 事業区分の方法

(1) 情報処理・ソフトウェア開発業務

① ソフトウェア開発業務 [OA(オフィスオートメーション)系管理業務を中心としたアプリケーション開発、通信制御系等ソフトウェア開発等]

② システム運用業務(システム開発後のシステム運用に係わる業務)

③ ファシリティサービス業務(エントリー業務の受託・運営管理、キーパンチャー派遣等)

(2) 機器販売業務

各種PC(パーソナルコンピュータ)及び周辺機器の販売

(3) リース等その他業務

コンピュータ関連、各種事務機器及び不動産の賃貸

[所在地別セグメント情報]

当第1四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年3月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外子会社がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

当第1四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年3月31日)

海外売上高が連結売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結会計期間(自平成21年1月1日至平成21年3月31日)

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第1四半期連結累計期間(平成20年1月1日～3月31日)

科目	前年同四半期 (平成20年12月期 第1四半期)
	金額(千円)
I 売上高	3,431,061
II 売上原価	2,140,126
売上総利益	1,290,935
III 販売費及び一般管理費	381,670
営業利益	909,264
IV 営業外収益	32,497
受取利息	13,447
受取配当金	16,014
雑収入	3,034
V 営業外費用	1,433
支払利息	175
有価証券売却損	724
雑損失	533
経常利益	940,329
VI 特別損失	25,492
固定資産除却損	25,492
税金等調整前四半期純利益	914,836
法人税、住民税及び事業税	404,334
法人税等調整額	△50,068
少数株主利益	12
四半期純利益	560,559

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第1四半期連結累計期間(平成20年1月1日～3月31日)

	前年同四半期 (平成20年12月期 第1四半期)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	914,836
減価償却費	101,520
受取利息及び受取配当金	△29,462
支払利息	175
固定資産除却損	25,492
貸倒引当金増減額(△は減少)	714
売上債権の増減額(△は減少)	△887,507
たな卸資産の増減額(△は減少)	16,107
その他の流動資産増減額(△は減少)	△58,889
仕入債務の増減額(△は減少)	100,414
その他の流動負債増減額(△は減少)	61,202
退職給付引当金増減額(△は減少)	△22,204
その他	△10,805
小計	211,593
利息及び配当金の受取額	21,577
利息の支払額	△175
法人税等の支払額	△413,154
営業活動によるキャッシュ・フロー	△180,159
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得による支出	△45,452
投資有価証券取得による支出	△145,876
投資有価証券売却による収入	290
関係会社株式取得による支出	△27,600
貸付金の回収による収入	90
投資活動によるキャッシュ・フロー	△218,547
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	154,342
配当金の支払	△368,962
その他	△14,183
財務活動によるキャッシュ・フロー	△228,803
IV 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△627,510
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,133,995
VI 現金及び現金同等物の四半期末残高	506,485

(3) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第 1 四半期連結累計期間 (平成20年 1 月 1 日～3 月31日)

	情報処理・ソフトウェア開発業務 (千円)	機器販売業務 (千円)	リース等その他の業務 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	2,721,824	599,116	110,120	3,431,061	—	3,431,061
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,800	181	315	2,297	(2,297)	—
計	2,723,625	599,297	110,435	3,433,358	(2,297)	3,431,061
営業費用	1,939,261	490,505	94,327	2,524,094	(2,297)	2,521,796
営業利益	784,363	108,792	16,108	909,264	—	909,264